

# ☆ 2015年8月8日全国大会アンケートの結果 ☆

2015年9月7日

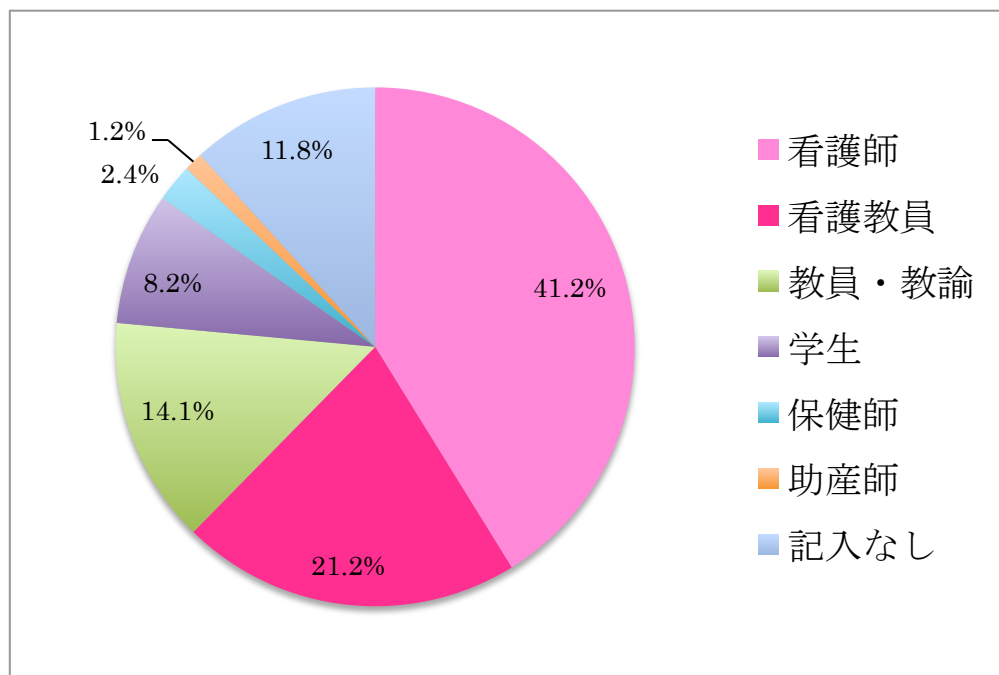
シンクタンク未来教育ビジョン

## 1. 概要

- 1) 対象 2015年8月8日に全国大会の参加した126名(講師、事務局を含む)。
- 2) 方法 全国大会の当日に、全参加者を対象にアンケートを配布し、同日中に回収をした。
- 3) 項目 略
- 4) 回収 回収数は85、回収率は67.5%(85/126名)。

## 2. 回答者の属性

回答数は、看護師35名(41.2%)が最も多く、次いで看護教員18名(21.2%)、教員・教諭12名(14.1%)、学生7名(8.2%)、保健師2名(2.4%)、助産師1名(1.2%)、および職種の記入なし10名(11.8%)だった。



全国大会を知ったきっかけは、「未来教育のメーリングリスト」が16名で最も多く、次いで「ネット上の案内」と「鈴木敏恵関係のホームページ」が10名だった。コメントには、「同僚からの情報提供」「職場で案内があった」「鈴木敏恵先生に紹介いただいた」などの記載があった。

### 3. 質問 (1) あなたにとって今日、もっとも価値ある獲得は？

#### (1) 学ぶことについて

- ✧ 学び続ける成長し続ける人を育てる
- ✧ 学生の学ぶ力、考える力のすばらしさを実感した。
- ✧ プロセスで人は育つ。結果のみで評価してはダメ。
- ✧ 新しいアイデアが生まれました
- ✧ 自分で自分を成長させること
- ✧ 創造的な思考に価値があること
- ✧ 創造的な思考という考え方を知りました。
- ✧ ビジョンと目標があれば、人は自ら考え、行動することの再確認ができた
- ✧ 主体的に学ぶとはどういうことかが、わかった
- ✧ 教育はリアルに
- ✧ 創造的な思考ができることが一番大事
- ✧ ビジョンがないとだめだということ
- ✧ 今の現状の中にある気付き、課題を見つけ解決するための方法、手段、考え方を学べたことです。
- ✧ 未来への夏の成長
- ✧ 創造的な思考
- ✧ 教育と現実の乖離
- ✧ 考える時は誰だって姿勢悪い。態度に左右されない！ということ
- ✧ 自分で自分を育てる。プロセスが人を育てる結果オーライではない。
- ✧ 教えることが人を育てることではない。考える時間を持つことが大切
- ✧ 人間だけができること = 創造的な思考についてみんなで学べたこと
- ✧ イメージを具体的に描かせることが重要なこと
- ✧ 人間にしかできない職業
- ✧ 課題の見つけ方
- ✧ どこをめざしていくのか、肝に据えて取り組んでいきたい
- ✧ 課題があるから頭が動く
- ✧ 本日全体のデザイン
- ✧ 創造的な思考の重み
- ✧ ミドルたちが咲かないところは成長しない
- ✧ 創造的思考
- ✧ 目標は知の成果、人の役に立つということ
- ✧ 課題とは(3W の P.7)
- ✧ 創造的な思考へのリテラシー (新しい教育 5 つの原理原則) → 「考える」とはどういうことかあらためて学

習できました。

- ✧ アクティブラーニングを越えて
- ✧ 「何をやりたい？」ではなく「誰を助ける人になりたい？」「それには何が必要？」「何を身につけたらいい？」と教員が導いていく方向
- ✧ 学校も企業も関係なく、どこでも目的が同じだと実感した
- ✧ 新人教育の発表
- ✧ 育てるのは知識だけではない
- ✧ 自分の学びを可視化する
- ✧ 実社会に正解はない。創造的な思考こそ大切！
- ✧ 課題解決の思考プロセスとコーチング（図式）
- ✧ 創造的な思考
- ✧ 誰かのためにをゴールにすること。まさに、イメージがしやすいと考えました。
- ✧ 学習者は教師から知識がほしいのではない！
- ✧ 教育への熱い思いを再確認できたこと
- ✧ 人の成長教育に多くの資料は不要だと実感しました
- ✧ 人間の価値とは何かがよくわかった
- ✧ 授業方法
- ✧ 授業方法
- ✧ 創造的な思考を育てる。自分で自分を律することができるように育てる。
- ✧ 今の若い人は、しっかりしていると思ったこと
- ✧ 学び続ける
- ✧ 看護師になりたいがゴールではなく、なりたい看護師になるようにキャリアデザインをする
- ✧ ビジュアル、表現力
- ✧ 自主的に学ぶということ
- ✧ 何事にも根拠が大切
- ✧ 「人のために何かをする」という気付きがもてることができること
- ✧ 自身の問題解決と振り返り
- ✧ 時間はかかるものでもることがわかったこと
- ✧ 一人思考から思考共有へ
- ✧ 背景、事実、情報をつかむ。課題発見ができる。ありたい未来がないと課題発見できない。
- ✧ 何になりたいのかより、何が必要かを考えられる人を目指す
- ✧ 創造的な思考、考えるとは
- ✧ 相手がいる、願いがある
- ✧ グラグラしない。決めたら継続すること。その大切さを学びました。
- ✧ 現状分析が大切

- ✧ そのすばらしい力を活かすも殺すも大人次第！
- ✧ 相手のために、心から考えて行動すること
- ✧ 困ることが必要
- ✧ 自分の学びを可視化する
- ✧ 授業ではイメージしやすいように、自分が考えている小児（乳児、幼児）などを絵に描いてもらいますが、具体性が言葉であったりします。絵では「マンガ」になりがちだったり、なぜないだろう？と書いていたのですが、学生はイメージ化では考えていなかったのではないかと思いました。
- ✧ たくさんの仲間に出会ったこと
- ✧ 鈴木先生の話
- ✧ 設計思想が大切ということ
- ✧ 具体的な成果が知られて、その学びの大きさをすごいと感じられたこと
- ✧ 学びを決めるのは本人ということがわかった
- ✧ 沈黙（思考）が大事なこと
- ✧ 主体性、考えるは頭のなか
- ✧ 自分でタイトルを決め、想像力をいかしていく
- ✧ 課題発見をするには、今はどうなのか、どうなりたいのか、そのために何が必要か、が大事
- ✧ 思考すること
- ✧ 評価ではなく成長をみることに力を入れる
- ✧ 他者に役立つ知の成果物の大切さ
- ✧ 「何のためにやるのか？」「他者の幸せのために」リアルを求める。ミドルが花咲くように。
- ✧ 課題発見思考を磨く必要がある
- ✧ 進化している元気ハツラツな鈴木先生に再会できたこと
- ✧ 教員、指導者とのワークショップの継続と内容（具体的な）
- ✧ 学び続ける人を育てる
- ✧ 継続していく必要性
- ✧ 他者との交流をすることで、より主体的になる
- ✧ 人間って素晴らしい！人間の力
- ✧ 学び続ける人になる

## (2) ポートフォリオとプロジェクト学習

- ✧ プロジェクト学習の「成果」と「成長」を具体的に学ぶことができました。
- ✧ プロジェクト学習のゴールとすべきことがわかったこと
- ✧ プロジェクト学習において、どのような分野でも最終的な目標は「人を幸せにする」ということがよくわかった
- ✧ 学校で受けたプロジェクト学習の基礎部分を再確認できた

- ✧ プロジェクト学習、知の生活物（他の人を幸せにすることができる）
- ✧ ビジョンとゴールは迷ったときにあやふやになった時に戻る
- ✧ プロジェクト学習とはどのようなものかが理解でき、これからの指導方法として取り込んでいく必要性がわかった。
- ✧ プロジェクト学習の具体的な内容、方法がわかったこと
- ✧ たくさん勉強させていただきました。発表の内容は、きっと頭で考えてわかることもあるかも知れませんが、プロジェクトで根拠を示していることが、説得力があり、あらためて実感です。
- ✧ プロジェクト学習の目指すところ、ポイントを知ることができた
- ✧ プロジェクト学習はなぜ「楽しい」の？を自分の頭の中で整理・再確認できたこと。
- ✧ 次からのプロジェクトの参考になる情報を得られた
- ✧ 改めて、鈴木先生の講義を聞いてプロジェクト学習を見直せた
- ✧ 自己肯定感の低い若い人が多い中で、プロジェクト学習で仲間づくりができる。様々な価値観を受け止めることができると思いました。
- ✧ 他施設のプロジェクト学習
- ✧ プロジェクト学習のプロセスを再確認できたこと
- ✧ ゴールシートを活用しているが（1年担任）より、活性させるためのことを考えられたこと
- ✧ R10、ポートフォリオ、プロジェクト学習、コーチングの価値の再発見
- ✧ グループでのプロジェクト学習の効果
- ✧ ポートフォリオの作成方法（資料、題材集めなど）
- ✧ ポートフォリオの実践例
- ✧ ポートフォリオ活用のうらにある意図や願い
- ✧ スカスカポートフォリオではダメ！！世の中の7割はスカスカ！！
- ✧ ポートフォリオの継続的活用方法
- ✧ ポートフォリオの活用（学生の発表）、作成
- ✧ たくさんのポートフォリオを開けたこと（見た）
- ✧ ポートフォリオの活用方法
- ✧ ポートフォリオとは、漠然としていたものが、意味がつながり、すっきり感ができました。
- ✧ プロジェクト学習を進める上で、パーフェクトポートフォリオが重要であることを知ったこと
- ✧ ポートフォリオを使って主体的に学習をしている看護学生に出会えた
- ✧ ポートフォリオを作ってフィードバックすること
- ✧ 3年前にポートフォリオにとりくんでから、なおざり、おきざりになっていました。ポートフォリオをどうたて直すか
- ✧ ポートフォリオ作りっぱなしではなく、フィードバックをして価値化する。
- ✧ ビジョンとゴールのとらえ方（学生の目標達成の難しさを感じていたので）
- ✧ プロジェクト学習はなぜ「楽しい」の？を自分の頭の中で整理・再確認できたこと。

### (3) コーチング、ファシリテーションなど

- ◇ ファシリテーションとコーチングの基本
- ◇ コーチングにより学生の力はさらに高まる（伸びる）
- ◇ 人を育てるとき、時にはファシリテーターになる。知識を教えるのではなく、次のことも考える必要がある。
- ◇ リフレクション、リフレーミング

### (4) キャリアストーリー

- ◇ キャリアストーリーを学生さんが自ら構築している姿
- ◇ キャリアストーリー
- ◇ 秋田大学のキャリアストーリー
- ◇ ミドルたちをスターにするという言葉
- ◇ キャリアストーリーなど新人看護師に改めて聞いてみたいと思った
- ◇ 秋田のキャリアストーリーを描く
- ◇ ミドルたちが考えられるような関わりができるようにしたい

### (5) 学生たちの発表

- ◇ 高校生、専門学校生、大学生たちの力
- ◇ プロジェクト学習のテーマを他校の発表から得ることができたこと
- ◇ 他の発表との完成度との差を知り、まだ未熟だとわかった。
- ◇ 他校のプロジェクト学習のプレゼンを聞いたこと
- ◇ 他の学校や病院のプロジェクト学習を見れた
- ◇ 学生の力を信じなければ何も始まらないとわかったこと。
- ◇ 記録用紙なしで、実習をノートで展開している松下看護専門学校
- ◇ 高校生から看護師まで切り口は違いましたが、人の幸せを願っているのだと知った。
- ◇ 高校生の若い人たちが、いきいきとプロジェクト学習に取り組んでいた。
- ◇ いろいろな方の発表を見れたこと
- ◇ 学生の方たちが自ら学んでいるという姿に感動しました。
- ◇ 恐るべし学生のチカラ
- ◇ 学生のすごいところが見られて、さらに成長させてあげたいと感じたこと。
- ◇ 日本赤十字秋田短期大学の看護学生によるキャリアデザイン提案についての企画と内容
- ◇ 学生の未来あるビジョンや目標を聞くことができ、刺激になった
- ◇ 高校生や学生の探究心やビジョンを追う姿勢
- ◇ 学生が他校の学生の学習成果を知りたい気持ちから全国大会に参加したこと
- ◇ 実際の体験談が聞いたこと。そのなかでも実施している学生の意見がよかった。

- ✧ 若者の力はすばらしいこと
- ✧ 学生の能力は無限であること
- ✧ 学生さん達のプレゼンがとっても素晴らしく感激しました。
- ✧ 学校では目立たなかった学生がもう一人の学生のことを考えたり、周囲をみて行動していたこと。
- ✧ 順天堂大学病院のテーマ
- ✧ 順天堂大学のテーマ、発表
- ✧ 伏見高校のアンケート調査
- ✧ 大学の発表を見て、キャリアストーリーや病院の分厚いポートフォリオを見て、すごいと思った。
- ✧ 若者の素直な発想から生まれる現実的で確実で人の役に立つ提案に感動
- ✧ 実際にとりくんでいる先生たちと直接お話しでき、質問できたこと
- ✧ さまざまなプロジェクト学習の実践報告を知れたこと
- ✧ 若い力（students）を実感できたこと＝未来は明るい！
- ✧ 時間も守れて礼儀も正しかった！、学生の力はすごい！
- ✧ 香里ヶ丘看護専門学校の子供さんのポートフォリオの中身（←実習でどのように活用しているかが見えたので）
- ✧ 防災教育の発表
- ✧ 松下看護専門学校のナイチンゲールプロジェクト（参考になりました！）
- ✧ プロジェクト学習、ポートフォリオを活用している病院を知れた

## (6) 職場関連

- ✧ 職場にもどってすぐにすべきこと、そのヒントをもらえました。すぐに具体的に計画し、実践します。
- ✧ 明日からできる行動を考えることができた
- ✧ 二週間後夏休みに入ります（基礎Ⅱ実習前なので）夏休みの課題提示を考えることができた
- ✧ 迷いがあったプロジェクト学習を進める勇気ができた
- ✧ ビジョンが見えた

## 3. 質問 (2) それをどんな場面で活かしたいと思いますか？

### (1) ポートフォリオとプロジェクト学習

- ✧ 課題解決の取り組みにポートフォリオを活用
- ✧ ポートフォリオやプロジェクト学習
- ✧ これからのプロジェクト学習（キャリア支援）
- ✧ 実際に取り入れていきたい
- ✧ どう情報を収集していくか、答えをすぐ求められるが、ヒントだけでもいいのかも知れない。

- ◇ 「創造的な思考ができる人になるために」 どう支援しているか。研修のあり方や関わりについて常に考えていきたい。
- ◇ ポートフォリオ教育を取り入れていき、続けていきたい。
- ◇ さまざまなプロジェクト学習の実践報告を知れたこと
- ◇ 学習のなかで生かしたいです。
- ◇ 他府県の地域の活動を知れてよかった
- ◇ 日頃の思考
- ◇ 自分のキャリアビジョンを実現すること
- ◇ よく起こりがちなトラブルの対処に
- ◇ 人を笑顔にする
- ◇ 特別支援学級の子もたちと「防災プロジェクト」をやっている最中です。
- ◇ グループプロジェクトをはじめたい(防災)
- ◇ ポートフォリオを現場で活用しているので現在まさに、生涯テーマを探求したり、自分がどうなりたいかをスタッフ面接に活かしている。

## (2) 勉強の仕方

- ◇ 積極的に取り組めるよう自主学習時間、自宅での学習の方法に活かしていきたい
- ◇ ポートフォリオを開いて「学生がさらに成長するためのコメント」についてワークショップを9月に行います
- ◇ 実践報告、ポスター展（ナレッジフェア）の充実のため
- ◇ 学習意欲の向上

## (3) 目標管理と評価

- ◇ 目標管理にポートフォリオを取り入れて一年が経ちました
- ◇ 目標管理
- ◇ 評価への活用を考えています

## (4) コーチング

- ◇ 情報の取り方、「考えること」について学んだことをコーチングに生かしたいです。
- ◇ コーチング（目標面接時）

## (5) 自分自身のこと

- ◇ 自分のキャリアストーリー、パーソナルポートフォリオの作成
- ◇ 自分の息子や娘・・・
- ◇ 自分自身のキャリア



- ◇ 自分の成長
- ◇ 自分を見つめる
- ◇ 学生のもつ潜在的な力、能力がとても楽しみになったので、自己の動機付け
- ◇ 現在の自分に
- ◇ 自分のこれからの生き方
- ◇ 自分自身のキャリアストーリー

## (6) 就職や進路

- ◇ 自分の進路決定をするときに
- ◇ 就職先に持って行き、日々勉強したい。
- ◇ 就職しても、人を幸せにするために働くので、そのときに今回のプロジェクト学習のことを思い出していかしたい。
- ◇ 就職してからのチームワーク
- ◇ 就職活動に活かしたいと思います。
- ◇ 進路指導
- ◇ 就職の時に自分自身が成長できる病院をえらぶ

## (7) 授業や教材

- ◇ 教材づくり
- ◇ 総合的な学習の時間
- ◇ 総合的な学習の時間のなかで
- ◇ 授業に活用したい！！
- ◇ 授業での活用
- ◇ 学生が生き生きポートフォリオを作れるようにコーチングできる力を自分につける
- ◇ 大学での講義・実習（←異次元の金融緩和ならぬ異次元の大学教育）
- ◇ 今後のプロジェクト学習の継続に向けて（来年が勝負の3年目なので）自分の学校の教職員に思いを伝え、職員のポートフォリオも活用した活動を実施する。
- ◇ 授業方法
- ◇ 職場の職員たちへの研修。学び続けられる教師の育成。
- ◇ 職員への提案
- ◇ 1年生のプロジェクト学習とは、を語る時
- ◇ 学生同士が学び合える授業づくり
- ◇ 社会に出て、コレ（恐るべし学生のチカラ）を喪失させているのでは？
- ◇ 教育活動の基本的なこととして「学生は力を持っている」を忘れない
- ◇ 新しいカリキュラムに活かしていきたい

- ◇ 新人や学生への支援
- ◇ 新任者教育
- ◇ まずは学校に持ち帰って、他学生へ全国の内容を伝えていきたい。
- ◇ 日常と研修時
- ◇ 教材の中にかした現実を取り入れ乖離を小さくしてイメージーションを育てる工夫をする
- ◇ 学校全体で取り組んでいきたいです。仲間を増やし、まずは学習します。
- ◇ 教育委員としての活動
- ◇ SPH でのプロジェクト学習

## (8) 職場

- ◇ 職場で
- ◇ 月曜日の研修のあいさつ
- ◇ スタッフ全員への教育
- ◇ スタッフ教育
- ◇ もちろん職場の全職員にフィードバック！
- ◇ 今後の自分の授業
- ◇ 明日からの職場での人材育成と自身の問題解決
- ◇ 職場でのスタッフの仕事のやりがい、モチベーションにつなげたい。
- ◇ 職場
- ◇ ミドルが元気な職場づくり
- ◇ スタッフ指導
- ◇ スタッフの成長、目標管理
- ◇ 自分自身－職場でどんな園経営をするか。また退職後の学び続ける生活設計。
- ◇ 一人で充分熟考できるような段階から共有というステップを考える
- ◇ チーム作り
- ◇ 目標面接
- ◇ 自分自身－職場でどんな園経営をするか。また退職後の学び続ける生活設計。
- ◇ でもやはり、新人が乗り越えていける研修、職場づくり
- ◇ 職場のみんなに伝えていきたい

## (9) 看護師・看護学生

- ◇ 今度の実習の目標
- ◇ 次のナイチンゲールプロジェクト
- ◇ 成人概論の授業
- ◇ 看護集団の発展のために

- ◇ 病院の教育委員会
- ◇ 2年生担任しているので、楽しく考えられる学び方
- ◇ 自分自身が若い人や無差別平等の医療を行っている私たちの医療機関の患者さんたちが安心して療養できるように生かしたいと思います。
- ◇ やはり師長、主任の育成、目標管理
- ◇ 新人フォローアップ研修
- ◇ 看護師同士のチームワーク
- ◇ 当院で活用したい
- ◇ 新人指導
- ◇ 院内研修（リーダーシップ研修）
- ◇ 教育の立場でがんばっているのでぜひ活用したいと思います（新人、中堅教育）
- ◇ 学生との関わりの中で自分の助産師として今後、夢を実現させるために活かしたいと思います。
- ◇ 自分の講義（学生向け、病院向け）
- ◇ 病院のなかで、ミドル看護師をいきいきと輝く看護師になってほしい。
- ◇ 病棟スタッフの目標管理、達成感。スタッフへどのようにしていくか、悩んでいるので。
- ◇ 現在、学部申請中で、今後実際に運用を考えている最中です。秋田の内容を参考にさせていただきたいと思いました。
- ◇ 高校生などの発表が良かったです。私は看護ですが、学校教育のことを知れて勉強になりました。
- ◇ 安全、安心の実現
- ◇ 一年生の看護師になる動機（2分間スピーチで共有しました）
- ◇ 病院全体の取り組みに
- ◇ ナイチンゲールプロジェクトにつなげたい。
- ◇ 1年オリエンテーション時への活用
- ◇ 研修、中堅看護師にも
- ◇ それは患者さんや家族や地域のみなさんにさらに還元されることになります！
- ◇ 病院との連携
- ◇ 中堅看護師教育

## (10) 新人教育

- ◇ 新人から管理者までアタマとカラダを両方使って行動する場をつくる
- ◇ 新人研修
- ◇ 新人研修
- ◇ モチベーションの低いスタッフへ

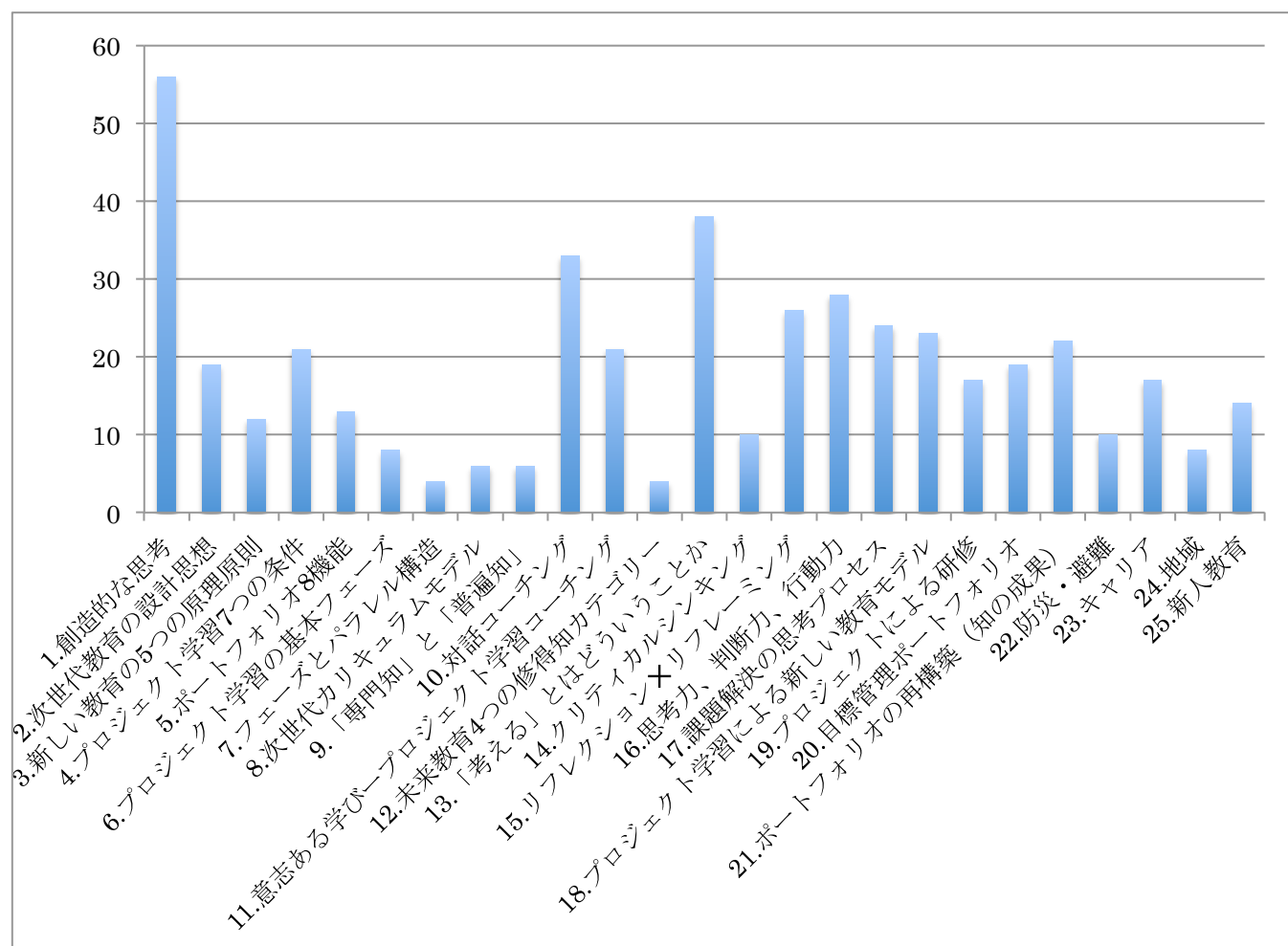
- ◇ 自分の身の回りや地域を巻き込んでプレゼンテーションするような場面を作っていきたい
- ◇ 地域を考えたプロジェクト学習の検討をしたい
- ◇ 悩ましい患者さんがいるときに、チームで考えてみたい

### (11) 実習や研修

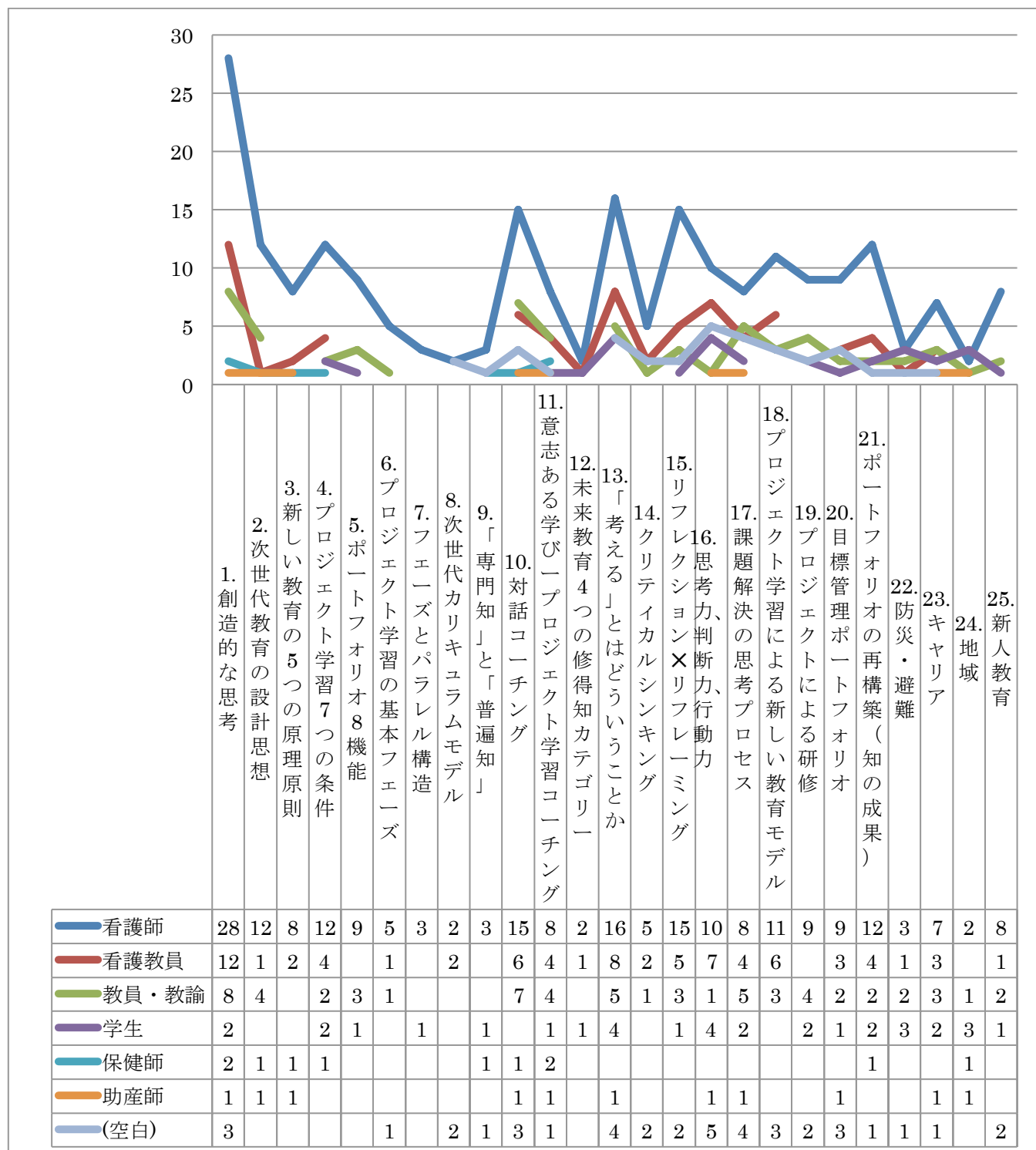
- ◇ 実習の目標
- ◇ 後期からの病院実習の学生の達成感を高められるように、もう一度実習計画を見直したいと思います。
- ◇ 臨地実習でゆくゆく活用できたらと思っている
- ◇ 研修
- ◇ 研修にプロジェクト学習を取り入れたい
- ◇ 講義・演習において、学生と共有して行きたいです。
- ◇ 臨地実習の学習の仕方に活用したい！！
- ◇ 実習
- ◇ すべての領域で全てで行うというより、少しずつ実習や演習で取り入れたい。
- ◇ 現在の職場で（看護学校）
- ◇ 看護学校教育の場（授業、実習）
- ◇ 臨床実習の実習指導歯科衛生士が行う学生指導法（声かけ、フィードバック）を考えるワークショップ
- ◇ 「歯科衛生過程」の各プロセスを考える場面での応用（模擬患者実習での症例研究）
- ◇ 学生の「なりたい歯科衛生士像」を明確に。そのためには何を行動に移すのかというキャリアビジョン構築の場面

### 3. 質問 (3) あなたが関心のあるテーマはどれですか？

関心があるテーマは、「創造的な思考」58件で最も多く、次いで『『考える』とはどういうことか』が38件、「対話コーチング」が33件であった。



職種別では、看護師は「創造的な思考」28件、「『考える』とはどういうことか」16件、「対話コーチング」「リフレクション×リフレーミング」15件であった。看護教員は、「創造的な思考」12件、「『考える』とはどういうことか」8件、「対話コーチング」「プロジェクト学習による新しい教育モデル」6件であった。教員・教諭は「創造的な思考」8件、「対話コーチング」7件、「『考える』とはどういうことか」「課題解決の思考プロセス」5件であった。



### 3. 質問 (4) 実践事例の発表者へ

- ◇ プレゼン後の学生さん達のふりかえりのコメントが素晴らしかったです。当校の学生と同世代のみなさんを見ていて、あんな風にいきいきと能動的に行動されていることに「ウチの学生にも、あんな風になってほしい！」と願いがふくらみました。たいへん可能性を感じました。
- ◇ 学生の姿がすばらしかったです。自分の学校の生徒もぜひこのようになってほしいと強く思いました。
- ◇ 実践をただけではなく実践後の自分の姿をイメージできているところがすばらしいと思いました。
- ◇ 高校生のみなさんお疲れ様でした。自らの課題を発見して、友だちとチームで協働することで学びが深まり、自分の成長が実感できるというとてもよい事例だったと思います。
- ◇ すばらしい実践に、元気と勇気をもらいました。ありがとうございました。
- ◇ アクティブラーニングを越えて・・・のテーマのごとく、言葉ではなく本質をとらえようと、実践発表はみなすとてもすばらしかったです。統計データをお示しいただいた事例では、実践の賜物と考えさせられました。一生もののキャリアストーリーを今後もさらに実践し続けたいと思います。
- ◇ ありがとうございました。一生懸命作り上げるプロセスを紹介いただきました。ぜひ、今後も継続していかれることを楽しみにしています。アドバイスをさせていただけるなら、車椅子の使用について、もう少し調べると広がると思います。安全に関して、対象者の手を組むなど。看護学生よい上手でしたよ。京都は時々遊びに行きます。2人がいれば安心ですね。頼りにしています。
- ◇ プロジェクト学習は学習者にとって「成功体験」につながる学習であると思いました。この学習方法を体験した学習者は、自ら考え行動し、自らフィードバックができる。そして、成長につながる。まさに自分自身への「看護過程の展開」だと思いました。みなさんのプレゼン、すばらしかったです。
- ◇ 力をいただきました。ありがとうございました！
- ◇ 組織で導入しようと決断したきっかけ（エピソード）をお伺いしてみたいです。貴重な体験談を聞かせていただいて、ありがとうございます。
- ◇ キャリアポートフォリオの発表された秋田赤十字の内容が未来につながる夢のある希望を聞けて、うれしかった。
- ◇ 参考になる事例ばかりで、本当に職場のメンバー全員に見せたかったです。
- ◇ 発表したことを自信につなげて、成長していつてもらいたい
- ◇ 質問用語を一般の人にもわかりやすく伝えていて、とても理解がしやすかったです
- ◇ 発表をきいて、自分たちの足りなかったところや、自分を向上させるために必要なところがわかりました。今後のプロジェクト学習や実習で活かしていきたいと思います。
- ◇ とても発表者の差が出てしまった。年が違うところも違うのかと、痛感。まだ未熟だ。
- ◇ 地域を愛する人のために「避難に役立つ提案集」をつくる
- ◇ 他府県の地域の活動を知れてよかった
- ◇ とくに若者たちの発表がすばらしかった

- ◇ 本当にすごいです！！自分たちが目標を持っている。またそれを達成しようと努力している姿が感動的でした。おばあさんも目標に向かって努力しようとエネルギーをいただきました。ありがとうございました。
- ◇ 貴重な資料をおしげもなく見せていただき、そして遠路はるばるありがとうございました。力をもらいました。
- ◇ 秋田日赤は、全国ニュースになっていましたよね？ニュースで見ました。
- ◇ 青梅の事例が参考になりました。同時期にはじめたので、当院でも地道に継続したいです。
- ◇ 高校生の発表はとても具体的で、目標を達成させるだけでなく、考える力が必要と思いました。
- ◇ 学生たちが自分のやりたいこと（目標）ビジョンに向かって目をきらきらさせている姿が感動的でした！今後の成長報告も楽しみです。
- ◇ こんなにも力を発揮していて、ひとこと「素晴らしい」と感動しました。
- ◇ 高校生から看護部長さんまで広い世代の方々が取り組まれて勇気をもらいました。それと日本の若者も捨てたものじゃないとうれしかったです。
- ◇ とてもよくわかる方法でした。ポートフォリオもうまく活用されていました。
- ◇ お疲れ様でした。
- ◇ 学生たちの活用、発表、成長が見えた
- ◇ 高校生、看護学校のみなさんへ。私自身、社会に出る仲間といっしょに働く者としてエネルギーと期待を持ってました。育ちあう仲間として温かく頼もしい気持ちになりました。どうもありがとうございました。
- ◇ 高校生も看護学生も発表はとても元気になりました。創造的な思考は勝手に育つものではない。育つ環境、学ぶ環境を作ることが私たち大人の役目だ！と思いました。
- ◇ 伏見工業高等学校の男子生徒はすばらしいと感じた。ぜひ今度も、まっすぐに学び育てほしい。若い看護学生さんも学びに対するまじめさに感動しました。
- ◇ なりたい看護師になるようにという目標は、学生だけでなく、働き始めてからの続いていく目標になります。みなさんの発表を効いて、取り組み続けるパワーをいただきました。
- ◇ 学生はたくさんの可能性をひめていることがよくわかりました。教育のあり方も、もっと考えようと思いました。
- ◇ みなさんの取り組みにずっと感動していました。大変なこともあったと思いますが、そのプロセスが学習で重要なのだと感じました。ありがとうございました。
- ◇ とても参考になりました。ありがとうございました。
- ◇ とても価値のある学び、知の生活物を発表していただきありがとうございました。学生さんの発表に感動して涙が出ました。負けてられませんね…
- ◇ 学生さんの取り組みはとてもおどろきました。
- ◇ とても自らのゴールに向かっていく姿が印象的でした。元気をもらえたと同時に、これからもプロジェクト学習を頑張りたいと思いました。
- ◇ 学生のがんばりではげみになりました。
- ◇ 学生の方々が自分たちで課題を見つけて、解決策を考える力を持っていることを改めて感じました。面白か



ったです。

- ◇ 皆様たいへんにお疲れ様でした。次回よろしく願いいたします。
- ◇ どの発表も「誰かのために」と考えられており、人とのつながりがとてもよく伝わりました。ありがとうございました。
- ◇ 目標に向かって頑張る姿に感動しました。
- ◇ 常磐や伏見の実際の声がとても良かった
- ◇ 遠方から有意義で貴重な報告をしていただけたことに本当に感謝しています。
- ◇ 「知の成果」として他者に役立っているという現実との結びつきがとても大切だと感じました。学生の「自分のやっていることが人の幸せにつながっている」「看護師を目指す気持ちは誰かの役に立ちたい思いでそれが実現できる」などの言葉は、授業で抽象的に教えるのではなく、この学習を通じて実感を伴って学んでいるということがすごいと思いました。生き生き堂々と発表する姿から学生の本来持っている力や可能性を感じました。
- ◇ 高校生などの発表が良かったです。私は看護ですが、学校教育のことを知れて勉強になりました。
- ◇ 学生のみなさん、主体的にいきいきと学びをすすめ、知にしている頼もしいと思った
- ◇ 誰かのため。それが喜びといえる方々が多く、感動的でした。
- ◇ 学生や先生の努力が見えました。楽しみながらの学びが良いなあと思いました。ありがとうございました。
- ◇ 自分たちで考えて、目標に向かって取り組むという姿勢が、楽しいなと感じた。
- ◇ ありがとうございました。ほんとーに、素晴らしい！
- ◇ お疲れさまです。わかりやすい実践で参考になりました。
- ◇ 学生さんへ、本当に感動しました。人間の力はすごいですね。これからも知の成果を楽しみにしています。
- ◇ 具体的でわかりやすい発表でした。高校生も堂々としていて、頼もしいと思いました。
- ◇ とてもすばらしかったです。パワーをもらいました。自信に満ちた感情、みなさんステキです。
- ◇ 成長していくプロセスがわかりました。1つ1つ大切に組みこんでいたと思います。人を幸せにするキーワードが自分も成長させることなのだ、と改めて思いました。
- ◇ 迫力ありました。すばらしい！君たちが日本の未来をつくっていく。期待しています。
- ◇ 高校生、看護学生の発表も聞くことができ、とても刺激になりました。
- ◇ とっても意義のある講義でした
- ◇ 学生さんの生の声を聞き、ますます願いと目標の大切さ、なにより継続してよりよいものにするための戦略の大切さを実感。想像以上に学びをされている学生さんに感動！！です。
- ◇ 全国大会が大学で行えるとすごいと思った。
- ◇ 取り組んだこと自体がすばらしいです。

### 3. 質問 (5) メッセージ

- ◇ 職員が元気に働ける職場づくりに役立てたいです。保育者のキャリアパスに生かせないかと思います。
- ◇ 歯科衛生士の教育にもプロジェクト学習を導入したい！との思いから初参加させていただきました。現在、歯科衛生士教育のなかに「歯科衛生過程」の理論が新しくスタートし、教員、学生、実習指導者ともにたいへん混乱している状況です。この理論の思考プロセスにプロジェクト学習をどうにか応用できないかと思案中です。ぜひ歯科衛生士教育にも鈴木敏恵先生のアドバイスをいただけたらと思います。
- ◇ 2012年に一度プロジェクト学習を授業で実施し、学会発表をしたものの、そのまま継続ができずに今日に至ってしまいました。今日の感動をきっかけに、また学生たちの未来を輝かせるためにプロジェクト学習を再始動しようと思います。
- ◇ 「他人のために」というゴール設定がキャリア教育にもプロジェクト学習にも必要だということがとても腑に落ちました。
- ◇ ありがとうございました。
- ◇ 初めて参加しましたが、とても勉強になりました。幼稚園教育はそのものがアクティブラーニングですが、体が動くだけでなく、しっかり頭を動かして思考を巡らすこともアクティブラーニングだということに気が付きました。
- ◇ 二学期に全校集会で「防災の授業」。三学期に「防災ハンドブック」の作成を予定です。情緒学級2名の子どもとやります。鈴木敏恵先生にメールします。よろしくお願いいたします。
- ◇ 鈴木先生、いつもお世話になっています。「何のために何をするのか」この問いがいつも私の中に生き続けています。先生にお会いできて、また元気をいただきました。本日の全国大会を支えられたスタッフの皆様も本当にごくろう様でした。多くの学びを今後の人生に活かしていきたいです。PS.先生、お身体を大切に。足の具合は大丈夫ですか？。食事をきちんとして下さい。職業柄老婆心ですが、大切なお身体ご自愛ください。
- ◇ 今年もありがとうございました。充実した（あわただしい？）1日でした。得たものプラス今年は、疑問も見つけられた大会でした。個人情報、倫理的側面、専門職としてだからこそ広い学びが大切だと思う中で、学生が入り込みすぎるこわさ、プラス側面とマイナスの側面と両面で感想をもてた今年は私も成長したのでしょう。
- ◇ 先生のプロジェクト大会、楽しかったです。元気をもらいました。ありがとうございました。
- ◇ 先生にパワーをもらいました。どうして主体的になれないのだろう？と学生さんを批判する自分がいたりしましたが、そうさせていたのは、教員ですね！！変わらなくちゃ！！と思います。極貧の看護学校です。先生、そういうところにも来ていただけますか？
- ◇ 来年もまたきます。先生、お誕生日おめでとうございます。
- ◇ 今日新しい気づきをいただきました。ありがとうございました。
- ◇ 会場にいらっしゃっているみなさまで鈴木敏恵先生の熱い教育への思いにうなずき、同じ思いでいる一体感がうれしかったです。

- ◇ 次回も参加したいと思います。
- ◇ 鈴木先生、いつもパワフルな講演をありがとうございます。毎回、とても勉強になりそれをどのように実践したらよいのかと思っています。もう一度原点に立ち戻ってこれからの自分を考えてみようと思っています。
- ◇ 発表の仕方やアイデアなど参考になることが多かったです。
- ◇ もう少し多くのプロジェクト学習を聞きたかった。一つ一つの発表に、もう少し時間がほしかった。
- ◇ いろんなところから来た学校の発表を聞いて、よく調べられていて、自分たちも負けたくないなと思いました。とくにナイチンゲールプロジェクトのところでビール 144 本をレシートから色付けして可視化して、どうやったら家族の人が健康に生活できるか、必要な手段などが参考になりました。交流もあって未来プロジェクトをしている学校をみれてとても勉強になりました。
- ◇ 参加したことで、たくさんの方の見方や考え方が学べた。他の発表はとても完成度が高く、自分たちはまだまだだったと思った。次のプロジェクトでもっと完成度を上げたい。
- ◇ 今までにない取り組みで、高校生活だけでなく社会に出てからも大いに役立つものばかりでした。
- ◇ 参加させていただきありがとうございました。とても参考になることばかりでした。
- ◇ たいへんいい経験ができた。またよろしければ、学校でお会いできる日を楽しみにしています。
- ◇ 方法論ではなくマインドでどう活かしていくか。これからの具体的な活用を自分なりに創造的に考えていきます。
- ◇ 生の先生の話聞くことができ感激です
- ◇ 先生！おめでとうございます。貧乏な看護学校にもよろしく願いいたします。
- ◇ まず自分自身に力をつけます（コーチング、課題解決）
- ◇ お疲れ様でした。2回目の参加です。よく学習します。まずは本で深めます。
- ◇ 4年連続参加していますが、毎回新しい発見があります。ありがとうございます。お誕生日おめでとうございます！
- ◇ 計画的にプロジェクトに参加する必要があると思います。ネットなども活用して、運用したい。
- ◇ 今一度自分を見つめたい。そして、即行動したい。
- ◇ 時々、研修や発表会に参加し、モチベーションを保ちたいと思います。
- ◇ 今後の活動にいかせそうに思います。
- ◇ 自身ある発表ができる。自分の言葉でできる。すばらしいと感じました。人は成長できると思いました。
- ◇ 今日の大会、充実していました
- ◇ 先生のお話と温かいまなざし、人間は成長し続けるということが根底にあるからこそその取り組みかな、と思います。平和的に、人間だからできる手法としてもっと普及していくために、まずは、私から……。中身のあるポートフォリオを目指します。
- ◇ 硬くなっていた頭がすこしほぐれた気がします。気ではなく、事実にするために月曜日からまず、実践の一步に取り組みます。実践の一步は、まず、私のキャリアポートフォリオ作成。師長さんたちに、キャリアポートフォリオ作成の提案を、今年度はまず！
- ◇ 固定概念にとらわれて、普段仕事をあくせくしているが、ときには、ぼーっといや考えて立ち止まってみた

いと思いました。型にとらわれず、やわらかい頭を持ちたいと思いました。

- ◇ とても楽しく学べました。主体性については永遠のテーマです。次の活動のヒントをもらいました。
- ◇ 研修にさんかすることで、どうしたら続けていけるかという迷い悩みが解消できました。ありがとうございました。
- ◇ 先生、お誕生日おめでとうございます。お怪我がはやく治りますように。
- ◇ ポートフォリオをどのように活用、活かしていけばいいのか、疑問が多かったのですが、少しづつわかってきたような気がします。
- ◇ 楽しい1日でした。ありがとうございました。
- ◇ 今年度プロジェクト学習がはじまったばかり。続けていくことが一番大切だと思いました。また、3月の研修よろしく願いいたします。
- ◇ PBL 学習を実施した経験がありますが、諸所ジレンマを感じたことがあり、今も解決していません。学生自身の学びを促進できるような教育環境を整えることがやはり重要だと思いましたが、今後、その様な研修をしていただけるとありがたいです。
- ◇ 今は別の病院ですが、厚木市の病院でお世話になりました。今の病院でもなんとかひろめていきたいと思えます（思考を）
- ◇ ありがとうございました。
- ◇ 鈴木敏恵先生の記念日に、大変ありがとうございました。
- ◇ 昨年は出席できませんでしたが、2年ぶりの参加でエネルギーをいただきました。ありがとうございました。
- ◇ お誕生日おめでとうございます
- ◇ 講義や研修という偉い人（他に表現がなくすみません）の話を聞くことが多々で学生の発表にとても刺激され、その可能性も感じました。私の関わっている学生の可能性をもっと引き出したいと思えます。
- ◇ 先生お誕生日おめでとうございます！最後のエンドロールにある学習会楽しかったです。お茶とお菓子があるのは良かったです。
- ◇ 私はまだ指導する経験は少ないのですが初めて参加させていただき、すごく衝撃を受けました。目標のない自分へとてもよい刺激になりました。ありがとうございました。
- ◇ また機会があれば、参加したいと思えます。流されてぶれないで、スタッフの目標管理にかかわりたい。キャリア教育、プロジェクト教育が日本の未来を夢のあるものに変えてくれそうです。
- ◇ また、明日から夢に向かってコツコツがんばります。
- ◇ 自分なりに学んできましたが、直接お話を聞いて、あらためて感動しています。とくに学生のことを考え、少しでも自分で考える学生を育てていきたいと思えます。
- ◇ 看護教員は未来のデザイナー。責任を自覚しながら、元気に学生とともに学んでいきたい。今日はとても価値ある知が得られました。
- ◇ 今日たくさん学ばさせていただきました。
- ◇ 実践報告で、実際の学生はめっちゃめっちゃ面白かった。自分のなかのプロジェクト思考を再確認して、明日からまた、身を引き締めてやっていきます。

- ◇ 活用できるポートフォリオができるようにスタッフへ関わっていきたい
- ◇ 私ももっとはやくポートフォリオ学習に出会いたかったです。
- ◇ ありがとうございます。シルバーエイジの退職前のポートフォリオを考えたいと思います。
- ◇ 教員の理解、または教員自身がプロジェクト学習を楽しめる戦略を考えたいと思いました。
- ◇ この菌（善玉菌）が蔓延したら、日本はよくなる！
- ◇ 改めて、思考回路のリフレッシュができました。ありがとうございます。